

外国語科学習指導の展開例

長文（評論）を読んだ後のグループでの話し合いを通して論理的読解と内容理解を深める事例

- ①音声CDや教師の範読を聞き、キーワードを考えながら音読させる。
- ②各自で True & False Questions のワークシートに、正誤を判断した理由を記入しながら解答させる。
- ③グループで正誤を判断した理由を話し合い、その理由が適切かどうかをグループ内で検証する。
- ④グループを変え、1回目の話し合いで解答及び正誤の理由が分かれた問題を中心に話し合いを行う。
- ④キーワードや文章全体の構造を押さえながら、教師が解答の確認を行う。

音読とワークシートの完成を通して内容理解を深め、理解した内容をペアやグループで深める事例

- ①音声CDや教師の範読を聞き、音読させる。
- ②教師の読みに続けてシャドーイングをさせる。
- ③内容が理解できているか確認するために、口頭での簡単なQ&Aを行う。
- ④各自で内容要約のワークシートを完成させる。
※ワークシートは、空白を埋める、簡単な言い換えを用いる、キーワードやキーフレーズを見つける、感想を書かせる等、理解度に合わせた工夫をする。
- ⑤ペアやグループで、要約した内容を伝えあわせる。
- ⑥新聞やインターネットなどから内容と関連する資料を準備しておき、理解した内容を段階的に深めさせる工夫をする。

スピーチやインタビューの英文を聞く活動を基に、自由記述等で自分の考えや意見を表現する事例

- ①自分の考えや意見を書く場所を含めた、内容把握のためのワークシートを準備し、ポイントとなる箇所や事項、キーワード等を説明する。
- ②CDやDVD等から音声や映像を視聴し内容を把握させる。
※生徒の理解度に合わせ、段階的に音声や映像を視聴する回数を変更する。
- ③ワークシートの解答確認を行い、自分の考えや意見を書かせる。
- ④ペアで自分の考えや意見を伝え、相手への意見や質問で考えの交流を行わせる。
- ⑤グループ内で、聞き手にしっかり伝わるように発表を行わせる。
※家庭学習等でさらに時間をかけ、内容を深めた上でクラスでの発表まで段階的に指導ができればより効果的になります